

安心材料の収入保険

大学生の時、祖父が経営していた農場でアルバイトをしたのが就農のきっかけでした。自然の中で働くことができ、作物を育てる一連の流れを見届けることができるのが農業の面白く魅力的な部分です。

しかし、農業は身体が資本であり、自然を相手にするため天候や生育具合に左右される不安定な仕事です。収入保険はNOSA職員との推進で知り、令和2年から加入しました。その後、令和3年に体調不良となり、半年もの間、収穫や植え付けといった作業ができません

んでした。幸いにも休んで減収した分の補償を受けることができ、なんとか翌年の経営資金を確保することができました。その時は心の底から、加入していて良かったと安心できました。

心の不安を1つ消してくれる安心材料である収入保険の加入をお勧めします。将来的には、販路を拡大したいと考えています。現在、「近江母の郷」や「旬彩の森」といった米原市の道の駅でのみ販売しているので、米原市以外のお客さまの手にも届くようにしていきたいです。



米原市

きたむら

なつほ

北村

夏歩さん(32歳)

【経営面積】

小菊・イチジク・

野菜など 80・5アール

収入保険